

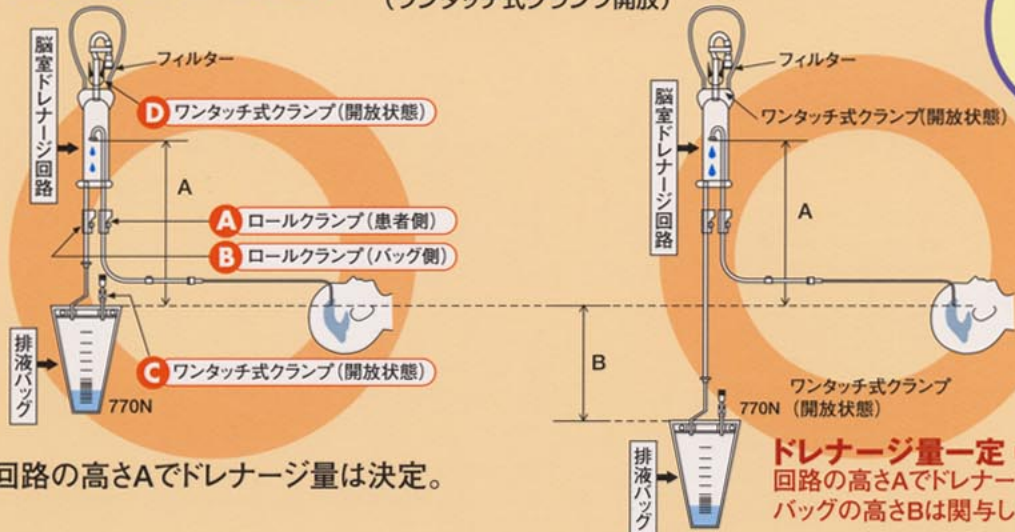
# シラスコン® 脳室ドレナージ回路 管理方法

株式会社 カネカメディックス

## 1 脳室ドレナージ + 脳室ドレナージ回路 + 排液バッグ

クランプ開放状態

【大気と連絡している状態】 例:脳室ドレナージ回路を正常に使用した場合 (ワンタッチ式クランプ開放)



ドレナージを閉鎖する時のクランプ操作手順

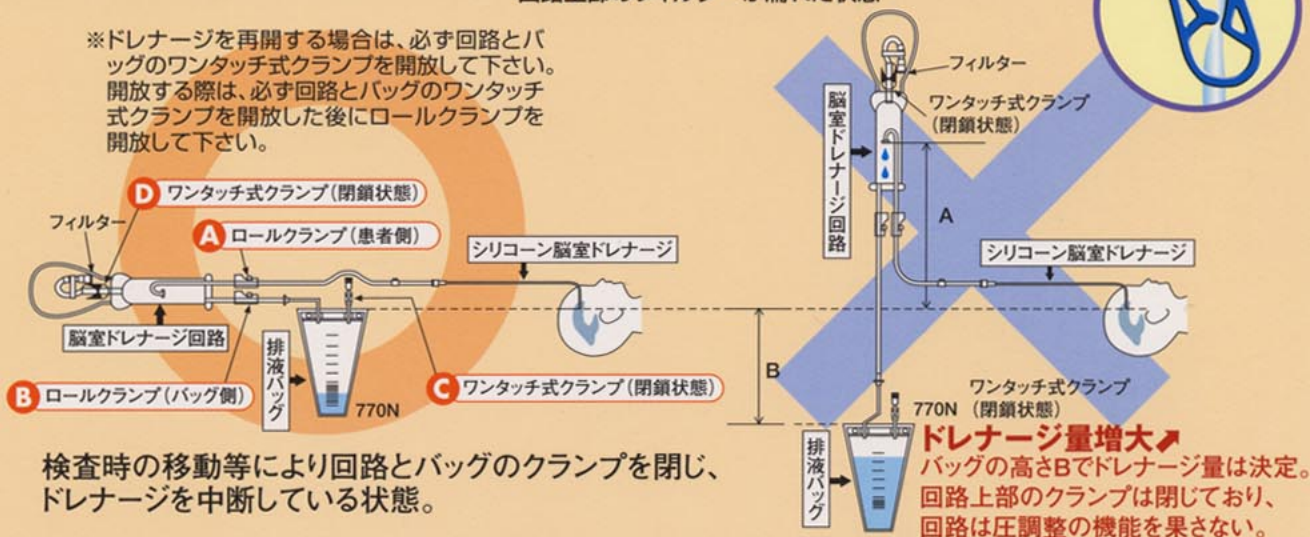


## 2 脳室ドレナージ + 脳室ドレナージ回路 + 排液バッグ

クランプ閉鎖状態

【大気と連絡していない状態】 例:脳室ドレナージ回路のクランプを閉じた状態、又は回路上部のフィルターが濡れた状態

※ドレナージを再開する場合は、必ず回路とバッグのワンタッチ式クランプを開放して下さい。開放する際は、必ず回路とバッグのワンタッチ式クランプを開放した後にロールクランプを開放して下さい。



回路をラックIIに装着して、ドレナージを再開する時のクランプ操作手順

